

映画「ぼくはうみがみたくなりました」上映会&原作者講演会

2010年11月11日（木）17:00～20:00（開場16:45）慶應義塾大学三田南館地下4階 2B41番教室

講師：山下久仁明氏（脚本家、映画「ぼくうみ」企画・原作・脚本、「フリースペースつくしんぼ」代表）

コーディネーター：小林徹氏（羽村市立羽村第三中学校教諭[特別支援学級担任]、86年経済学部卒）

司会：竹村英樹（教職課程センター）

講演者&コーディネーター紹介：自閉症児・大輝（ヒロキ）君の父親である脚本家・山下久仁明さんは「一人でも多くの人たちに自閉症児のことを知って欲しい」という思いから2002年に原作の小説『ぼくはうみがみたくなりました』を執筆しました。そして、映画化を企画し、製作費のカンパを呼びかけた矢先の2006年3月、中学を卒業したばかりの大輝君は事故で亡くなります。その3年後、多くの賛同者らの寄付のもと、2009年春に映画が完成。映画は評判を呼び、全国での上映が続いています。小林徹さんは公立中学校で特別支援学級の担任教諭として勤務しています。自閉症児に日々接している小林さんは、この映画に出会い、「自閉症児のことを知って欲しい」という山下さんの思いに共感し、この映画上映について、教職課程センターに提案・仲介して下さいました。

プログラム：16:45開場、17:00講演開始、17:30映画上映開始（103分）。上映後、山下さんと小林さんを囲み、質疑応答・議論をします。終了20:00



出演:大塚ちひろ 伊藤祐貴 大森暁美 秋野太作 監督:福田是久 音楽:椎名邦仁

■映画紹介：裏面をご覧ください。■映画「ぼくうみ」公式サイト：<http://bokuumi.com/> スチールは映画公式サイトより

■問い合わせ先：慶應義塾大学教職課程センター 03-5427-1618 HP; <http://www.ttc.keio.ac.jp>